

栃木県教育委員会定例会会議録

令和2(2020)年9月1日(火)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員会室に招集した。

1 出席者(教育長及び委員)は次のとおりである。

1 番(教育長)	荒川	政利
2 番	鈴木	純美子
3 番	工藤	敬子
4 番	金子	達也
5 番	陣内	雄次郎
6 番	吉澤	慎太郎

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教育次長	北條	俊明
教育次長	中村	千浩
総務課長	伊澤	純一
学校安全課長	佐瀬	学
義務教育課長	柳田	伸二
高校教育課長	吉田	眞樹
特別支援教育室長	松本	美智代
スポーツ振興課長	高橋	貴子
総務主幹	小平	知久

3 午前9時30分、教育長及び委員は全員出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に5番陣内委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案から第3号議案、第5号議案から第8号議案及び第11号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報告

(1) 令和2(2020)年度学校教育支援ボランティア感謝状贈呈について教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。

この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委員]

- ・ コロナ禍にあつて、消毒のボランティアが入っている学校が増えていると思うが、状況は把握しているか。

[事務局]

- ・ 統計的な数字で把握しているものはない。

(2) 令和2(2020)年度障害者雇用率について

教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。

この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 雇用率では目標値を達成したということだと思うが、法定雇用率に関係なく、教育委員会でどのように実践していくかが重要だと考えているので、障害者の方々が活躍できる職場を作っていくというところで、教育委員会がリーダーシップをとっていただくよう期待したい。

[委員]

- ・ 目標値を達成したということだが、具体的な障害者の種別は分かるか。また、目標を達成するまでのプロセスでどのような努力をしてきたか。

[事務局]

- ・ 種別の正確な数字は手元にない。これまで身体障害者の雇用が多かったが、今年度からは精神障害者の採用を積極的に進めており、新規の割合としては一番多くなっている。

雇用の拡大に向けては、昨年度、取組方針を立てて実施しており、例えば、学校において公仕が複数いるうち1名は障害者の方を雇用しようとか、学校事務員の欠員が出たら、障害者の方を補充していこうなど、対応をとっている。

本来であれば、教員の中で雇用できればいいが、教員免許を取得し、障害を持っている方というのは少ないため、難しいのが現状である。

[委員]

- ・ 今後、目標達成をしていくこととともに、障害者の方と一緒に働くなかでのプラスの効果などを発信していくと、もう少し理解が深まって働きやすい職場環境になっていくのではないかと思う。

(3) 第3回次期栃木県教育振興基本計画懇談会の結果について

教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。

この報告に関して、出席者から意見等はなかった。

(4) 令和2(2020)年度栃木県学校給食優良学校等表彰について

教育長は、事務局からの説明は割愛する旨を告げた。

この報告に関して、出席者から意見等はなかった。

(5) 令和2(2020)年度栃木県健康推進学校表彰について

教育長は、事務局からの説明は割愛する旨を告げた。

この報告に関して、出席者から意見等はなかった。

- 8 教育長は、一部順番を入れ替え、審議に移る旨を告げた。
- 9 第4号議案 宇都宮中央女子高新校並びに足利高・足利女子高新校の校名について
第4号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この報告に関して、出席者から意見等はなかった。
- 10 第9号議案 令和3(2021)年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員の見込みについて
第9号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この報告に関して、出席者から意見等はなかった。
- 11 第10号議案 令和3(2021)年度公立学校職員定期異動方針について
第10号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
この議案に関して、出席者から次のとおり質問があった。

[委員]

- ・ 人事異動で、いろいろな経験を積んだ先生方が交流をしながらボトムアップを図っていくことも大切だと考えている。
一方で、これから各学校で個性を出しながらいろいろな教育を行っていくことも根底として大切だと思っている。東京都の麹町中学校では、工藤校長先生が昨年度まで勤務されていたが、その教育方針を学びたい先生は異動希望し、そこで学び、巣立っていくというシステムもある。個性のある学校で学びたい先生が異動できるようなシステムが今後は必要なのではないかと思う。
ただ人を動かしていくというのではなく、次にどういった教員を育てていくのかも含めて、いろいろな取組を試していくことも必要だと考えている。
意見として発言させていただいた。

[教育長]

- ・ 人事異動というのは、いろいろな考え方がある。若いうちは、基本的にいろいろなところを経験することが大切だと思うが、中堅になったときには、委員のおっしゃるとおり、自分の希望するところで勤務できるように考慮しながら、総合的に栃木の教育を担う人材を育成するという考え方のなかで、複数路線で進めて行くことが必要だと思う。参考にしながらしっかりと進めて行く。
- 12 教育長は、第1号議案から第3号議案、第5号議案から第8号議案及び第11号議案については、先の決定のとおり、非公開で報告を受ける旨を告げた。
- 13 第1号議案 栃木県立博物館協議会委員の任命について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 14 第2号議案 令和2(2020)年度教育委員会の点検・評価(令和元(2019)年度対象)(案)について

- 第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 15 第3号議案 令和2(2020)年度教育功労者、優良学校及び優良団体の表彰について
第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 16 第5号議案 栃木県高等学校等修学資金貸与条例の一部改正について
第5号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 17 第7号議案 令和2(2020)年度9月補正予算案について
第7号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 18 第8号議案 令和2(2020)年度とちぎ教育賞について
第8号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 19 第11号議案 栃木県体育施設設置、管理及び使用料条例の一部改正について
第11号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 20 第6号議案 学校職員の懲戒処分について
第6号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 21 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前10時53分、閉会した。